

ひがしどおり

No. 4 1

# 議会だより



平成24年度議員研修：中国電力(株)島根原子力発電所 (H24. 6. 13)

5月定例会

定例会議案の概要	2P
一般質問に1人登壇	3P
臨時会・全員協議会	4P
視察研修	5P
議会の動き	6P

# 議案の概要

平成二十四年東通村議会第二回定期会が五月三十一日から六月六日までの七日間の会期日程で開かれました。

定期会には村長より、報告

案件四件、条例案件四件、補正予算案件三件、契約案件二件、合計十三案件、議員発議一件が提出され、全日程、全議案が原案どおり可決。

開会初日は、会議録署名議員の指名、議会運営委員長報告後に会期を決定。次に村長より提出議案について提案理由の説明を求め、議員提出議案の説明。六月一日から六月四日まで議案熟考のため休会として散会。

五日は、川村隆議員による一般質問が行われ、続いて報告案件四件、条例案件四件を審議。

六日は、補正予算案件三件、契約案件二件を審議、議員発議一件を審議後、閉会。



## 経営状況報告書

去る五月二十一日の総会において、経営状況が承認。法の規定により報告するもので

## 社団法人東通村産業振興公社

おいて、経営状況が承認。法の規定により報告するもので

**5月定期会に提案された議案を紹介します。**

# 報告

## 東通村土地開発公社経営状況報告書

去る五月十八日の理事会において、経営状況が承認。法の規定により報告するもので

等の福祉向上に資することを目的に事業を実施して参りましたが、国、県は平成十七年度をもって事業を終了。経過措置として五年間の貸付期間が延長されてきたが、平成二十三年度において事業の清算をしたので廃止するものです。

# 条例

## 東通村印鑑条例改正

外国人登録法が廃止され、

住民基本台帳法改正により外

国人住民は日本人同様、外国

人特有の住民票が作成できる

ため改正するものです。

# 補正予算

## 野牛川海浜湖沼公園線道路改良工事（一工区）請負契約について

去る五月二十八日、指名競争入札に付したところ、一工区は、六千九十万円をもって有限会社南川工業に落札したので、本契約を締結するものです。

# 契約

## 東通村手数料徴収条例改正

火薬類の消費許可に関する人

事務について、市町村へ権限

委譲されたのに伴い、法に基

づき、煙火消費許可手数料一

件につき、七千九百円を規定

するため改正するものです。

## 平成二十四年度東通村一般会計補正予算（第一号）

職員の人事異動等による人

件費、また当初予算編成時に

不確定事務事業等について補

正。既定額に千九百六万一千

円を追加、予算総額を八十二

億七千四百六万一千円とする

ものです。

# 議員提出

## 平成二十四年度下水道事業特別会計補正予算（第一号）

職員の人事異動に伴う人件

費等によるものであり、既定

額を六十五万四千円減額、予

算総額を五億三千七百二十八

万一千円とするものです。

支出を三億二千八十四万円とするものです。

# 議員提出

## 増額等を求める意見書 発議第四号 基地対策予算の

以上一意見書は、内閣総理大臣はじめ関係大臣へ提出。

## 東通村肉用牛特別導入事業基金廃止条例

村では、昭和五十一年度から肉用牛の資源確保と高齢者

## 平成二十四年度東通村水道事業会計補正予算（第一号）

職員の人事異動に伴う人件

費三十二万円を減額、収益的

# 一般質問

6月5日 定例会本会議



川村議員 隆

## 岩礁爆破による漁場づくりについて

【川村議員】

四十年前、資源管理型漁業として繁殖保護を目的に岩礁爆破事業が実施され、岩礁に付着している海草をダイナマイトで爆破させ綺麗にした。新しくできた防波堤には、海産資源が大漁に見られその事実を証明している。昨今、水産資源の減少等の影響により村内漁協の漁獲高が年々減少し、沿岸漁業者にとって危機的な状況に追い込まれており、又、魚価の低迷の厳しい状況にある。更に、漁業者

となり、漁場の藻場造成のため昭和四十年代には岩礁爆破事業、五十年代にはコンクリートブロックによる築磯事業が行われてきた。その後は青森県が主に事業主体となり、森県が主に事業主体となり、沿岸漁場整備事業を推進し、現在、コンブ等の大型海藻の藻場づくりは、徹底したウニ林等の名称で藻場造成が行われてきた。岩礁爆破は面積当たりのコストは比較的低いものので、藻場は広大であることから費用も嵩み、又、火薬を取り扱う性格上、有用な海藻や生物にも悪影響を与える、船上

【村長】

青森県では漁協が事業主体が共同開発し、特殊な機械設備で無人潜水機の操作により除去作業を試みたが、海底の複雑な形状から作業効率が極めて悪く、コストも非常に高かった。藻場造成を行ったため、国に対する協議会において調査結果を説明している。計画では、実施の方法として、平成六年、日本海洋研究開発機構と青森県

での誤爆や人身事故の危険性、二年に一部を村が単独で魚礁特別な知識・技術の習得も条件とされるなどの他、除去の効果は四～五年で、再度除去が必要となる。岩礁爆破以外の事業実施の考え方があるか。



一般質問状況

# 第一回臨時会

★五月一日（水）

午前十時二十分 村庁会議場にて

◎協議案件

平成二十四年東通村議会第一回臨時会が五月一日招集され、会期を一日とする日程で開かれました。

臨時会には村長より、報告案件二件、契約案件一件が提出されました。

災害廃棄物の受け入れについて

て

## 報 告

正 東通村税条例改正  
東通村国民健康保険税条例改

正。主な改正点は、村民税に係る申告の簡素化、東日本大震災関連など所要の規定整備。

## 契 約

（仮称）目名地区多目的集会施設建設工事請負契約について

去る四月二十七日、指名競争入札に付したところ、一億六千六十五万円をもつて野村建設株式会社に落札したので、本契約を締結するものです。

又、環境省による「災害廃棄物の広域処理の推進にかかるガイドライン」に基づき、放射性物質の十分なモニタリングは勿論のこと、処理にあたっても青森県の協力を頂き

# 全員協議会

★六月五日（火）

午前十時三十分 村庁会議場にて

◎協議案件

（仮）東通村産地直接販売施設等の清算について

東通村産地直接販売施設の工事の中断に伴い、工事関係者において不利益の生じることのないように、契約条件等に従つて、現場の状況を確認し合い、工事の清算について



当村においても、国、青森県、被災した岩手県、宮城県から処理受け入れの打診を受け、検討を重ねてきており、今なお、支援を求めている自治体があり、少しでも協力できる部分があるならば、同じ東北であり、少なからず被害のあった村としても何らかの協力をすべきものと考えていることでした。

これに対し議員からは、廃棄物搬入先・搬入経路について、廃棄物の種類について、事業者の処理能力について等質問が出され、その都度詳細な説明が行われ、又、事業推進にあたっては、青森県、地元と十分検討し進めるよう要望し閉会いたしました。

事業の必要性と重要性については、いささかも変化するものではなく、今後、各種の状況が整い、事業が再開できることとなつた場合には、再度、説明をさせて頂き、協議をお願いしたいと考えているとのことでした。又、当該事業の受け入れを進めて参りたい周辺地域での説明を開催し、地元のご理解を頂いて本事業の受け入れを進めて参りたいとのことでした。続いて、いきいき健康推進課長より、資料に基づき詳細な説明がなされました。

これに対し議員からは、工事看板設置について、清算事業費について、清算事業費について、事業再開にあたつての事業者について等質問・意見が出され、その



# 視察研修



東通小学校ランチルーム

通小学校・伊西繁利校長先生と東山悟校長先生から、それぞれ一貫教育の活動報告の内容について詳細な説明を受け、園内、学級内を視察いたしました。又小学校ランチルームにて児童と一緒に昼食をとり、各議員は子どもたちに笑顔で話しかけていました。

《保幼小中一貫教育  
東通學園視察研修》

十五日（金）までの日程で、  
去る六月十二日（火）から

去る、六月六日（水）こと  
も園ひがしどおり開設に伴い  
保幼小中一貫教育の視察を行

島根県・中国電力（株）島根  
原子力発電所及び広島県世羅  
町（せら夢高原）の視察研修  
を行いました。

## 《島根原子力発電所》

《せら夢高原》

水(海拔十五メートル防波壁)対策、外部電源対策として、送電回線接続、送電鉄塔耐震性強化など、シビアアクシデント対応策としては、高圧発電機車追加配備、簡易通話装置等の配備、水素爆発防止対策など実施。その他、緊急時対応訓練、地質調査など諸対策に取り組んできたとのことです。今後も安全対策は、地元の方に安心して頂くよう最大限の努力を傾けて参りたいとのことでした。

と六次産業になるという造語  
一次～三次産業をトータルに  
産業化し、产地の活性化と農  
業経営の安定化をめざそうと  
する活動）の取り組みについて  
詳細な説明を受けました。  
平成十一年に「世羅高原第六  
次産業化ネットワーク」を結  
成、国、県補助事業を活用し  
ながら地域のイメージインパ  
クトを「フルーツとフラワー」  
として地域全体が豊かでゆく  
りと夢のある一つの農村公園  
となるような様々な活動に取

東日本大震災を受けて、根原子力発電所一、二号機は国からの福島原発事故を踏まえた緊急安全対策の実施に係る指示を受け、適切に対応してきているとのことです。主に、津波対策として、電源確保対策、原子炉・使用済燃料保冷対策、敷地内防浸

において、橋川正治・世羅高原六次産業ネットワーク会長様からご挨拶を賜り、六次産業（第一次産業—生産、第二次産業—加工、第三次産業—販売、流通サービスを掛ける

で生産供給することを可能にし、この魅力を求めて年間百三十万人の観光客が世羅の地を訪れています。せら夢高原において、橋川正治・世羅高原六次産業ネットワーク会長

り組んだ。その結果、ネットワーク会員は、二倍の五十七団体に増加し、直売所、加工場、レストラン等の施設も増加、全体売上高も約二倍の六億円に拡大した。平成十八年には、町が地域活性化の拠点として整備した「せら夢高原」を開設、現在、経営感覚に優れた担い手の確保・育成所得が得られる米に替わる農産物の推進を農業振興の大きな柱として取り組んでいるとのことでした。



## 広島県世羅町（せら夢高原）

## 議会の動き



中国電力(株)島根原子力発電所



広島県世羅町（せらワイナリー）

4月	24日	下北半島振興促進連絡協議会総会 下北総合開発期成同盟会総会
	2日	議会運営委員会・第1回臨時会・全員協議会
	11日	全国原子力発電所所在市町村協議会総会
	16日	青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議
	23日	議会運営委員会
	24日	青森県議会建設委員会白糠バイパス調査
	29日	全国町村議会正副議長研修会（～30日）
5月	31日	第2回定例会本会議 下北郡町村議會議長会臨時総会
	1日	青森県町村議會議長会臨時総会
6月	5日	第2回定例会本会議・全員協議会
	6日	第2回定例会本会議・東通村幼・小・中一貫教育視察
	12日	議員視察研修（～15日）

議会を監視するのは『あなた』です。

5月定例会の傍聴人は37人でした。

あなたも議会の傍聴をしてみませんか。

傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。

臨時会は、必要に応じて開かれます。

詳しくは、議会事務局27-2111  
(内線412・413)へお尋ねください。

## 議会傍聴

の担当です。

次回は、産業建設常任委員会

願い申し上げます。

地域住民に親しまれる、読みやすい、わかりやすい議会だよりづくりに努めますので、村民皆様の暖かいご指導、ご協力をお願い申し上げます。

として、公正で、客観的な記事、

今後も引き続き、議会の役割

から六月までの議会の動きをまとめてみました。

総務企画常任委員会に引き続

会が五月三十一日開会され、提出議案十三件、議員発議一件を議決。六月六日閉会しました。

## 編集後記

平成二十四年五月第二回定例会が五月三十一日開会され、提出議案十三件、議員発議一件を議決。六月六日閉会しました。